

人口減少社会に対応する行政運営のあり方研究会  
「専門職員の人材確保」作業部会 状況報告

令和5年3月30日

1 作業部会設置の目的（ねらい）

平成29年度の研究会総会において、専門職員の人材確保が困難になっていることが課題として挙げられたため、作業部会を設置し、公共インフラの維持管理に関わる建設技術職員を対象としてその確保とサービスの継続的提供に向けた手法を検討することとした。

2 これまでの活動実績（平成30年度～令和3年度）

- アンケート及び作業部会において確認した各市町村の建設技術職員の採用・配置や業務の実態を踏まえ、建設技術職員の不足によって将来的に生じる市町村の課題について意見交換した。
- 研究テーマの共通する能代山本地域の地域連携研究会と併せて、各課題の解決に向けて想定される人材の確保、事務の効率化、技術・経験等の継承などの具体的対応策について検討し、「中間とりまとめ」を策定した。
- 人材確保（任用）、業務のアウトソーシング、職員の研修等の具体的対応策のうち、単独の自治体で解決を図るものについては、各自治体における取組等を共有し、今後の参考にできるようにした。

3 令和4年度の活動実績

開催年月日	主な活動（協議）内容
令和4年9～10月	令和3年度作業部会の検討結果をもとに、各市町村の職員募集・試験内容等の情報の一元化の可能性に係る調査を実施。
令和5年1月	建築土木技術職員の採用状況等に関する追加調査を実施。 ・令和2～4年度の募集者数・採用者数について ・採用確保に向けた取組について
令和5年1月20日	令和4年度「専門職員の人材確保」作業部会を開催。 (1) 職員募集・試験内容等の情報の一元化に係る調査結果について (2) 建築土木技術職員の確保等に係る状況について (3) 災害復旧サポート事業等について

4 今後の活動予定

- 各市町村の採用試験情報（募集人数・試験日程等）の一元化な広報について、各市町村の協力を得て、県のウェブサイト等への掲載による広報に取り組むこととする。